

**AS-3520/300B/G**  
**シリアルポート**  
**セットアップ・マニュアル**

2002年05月01日  
第1.01版

山 下 シ ス テ ム ズ 株 式 会 社  
大 阪 エ ム ・ ア イ ・ エ ス 株 式 会 社

## 目次

項目	内容	頁
第1章	ハードウェア構成	2
1・1	概要	2
1・2	仕様	2
1・3	コネクタ・ピン配列	2
第2章	ハードウェア・セットアップ	3
第3章	ソフトウェア・セットアップ	3
3・1	Windows98	3
3・2	Windows95	5
3・3	Windows95 OSR2	6
3・4	Windows2000	7
3・5	WindowsNT4.0	9
第4章	PORT の確認・設定	11
4・1	Windows98 / 95	11
4・2	Windows2000	13
4・3	WindowsNT4.0	15

## 第1章 ハードウェア構成

### 1・1 概要

MIS AS-3520/300B/G 拡張シリアルポートは Plug And Play、PCI バスに接続された 4 ポートの RS-232C シリアル・インターフェース・ポートです。

MIS AS-3520/300B/G 拡張シリアルポートは、送信・受信共に 128 バイトの FIFO をもっています。また、自動化されたソフトウェアフロー制御・ハードウェアフロー制御をもっており、データの損失を防ぐことができます。

通信コントローラとして Oxford Semiconductor 社製 OX16PCI954 を使用しています。

使用されている RS-232C トランシーバは、ESD(静電放電)保護機能を備えています。

### 1・2 仕様

通信ポート RS-232C : 内部 4 ポート

(ポートは変換パネルで外部ポートに変換可能)

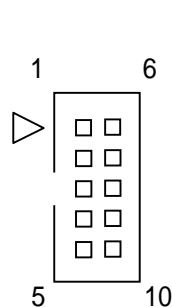
通信コントローラ OX16PCI954 (Oxford Semiconductor 社製)

最大転送速度 230.4Kbps

高速でのデータ転送時にはフロー制御を使用して下さい。

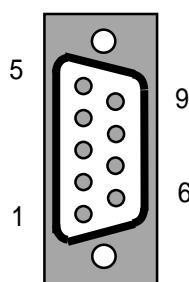
バス規格 PCI 規格 第 2.1 版準拠(32bits/33MHz,+5V システム)

### 1・3 コネクタ・ピン配列



シリアルコネクタ

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	DCD	6	DSR
2	RxD	7	RTS
3	TxD	8	CTS
4	DTR	9	RI
5	GND	10	NC



変換パネル シリアルコネクタ

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	DCD	6	DSR
2	RxD	7	RTS
3	TxD	8	CTS
4	DTR	9	RI
5	GND		

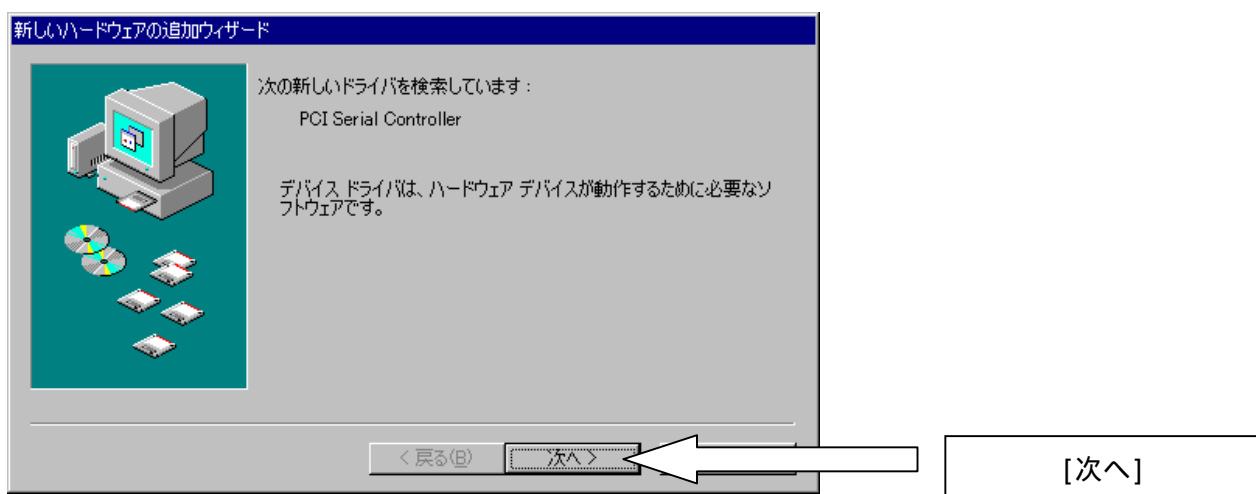
## 第2章 ハードウェア・セットアップ

AS-3520/300B/G 拡張シリアルポートは、PCI BIOS によって「割込み番号」や「入出力アドレス」が自動的に割り当てられるため、ジャンパ等のハードウェア設定は必要ありません。

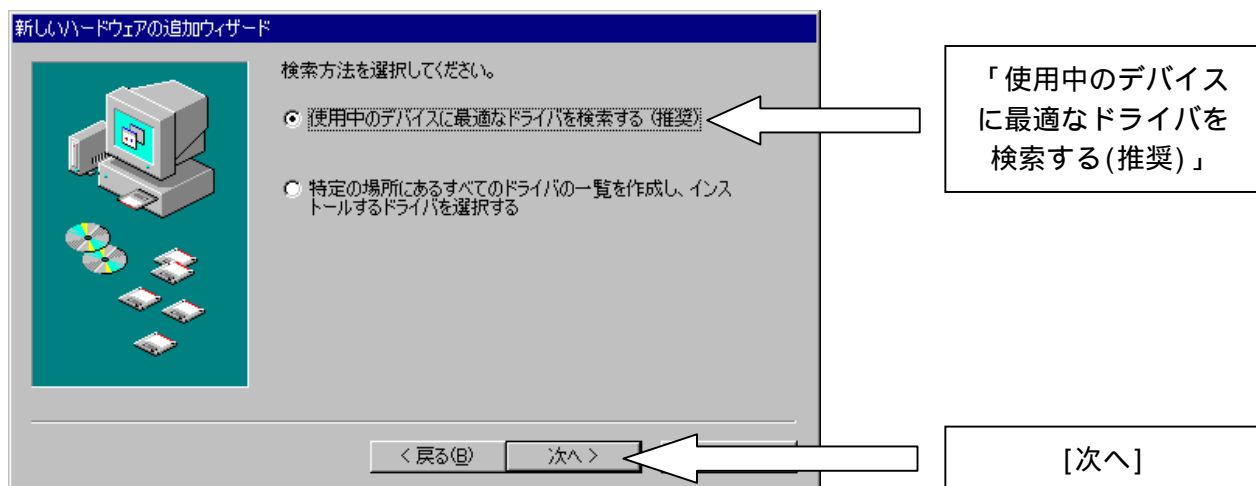
## 第3章 ソフトウェア・セットアップ

### 3・1 Windows98

- Windows98 を起動します。
- 以下の画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします。

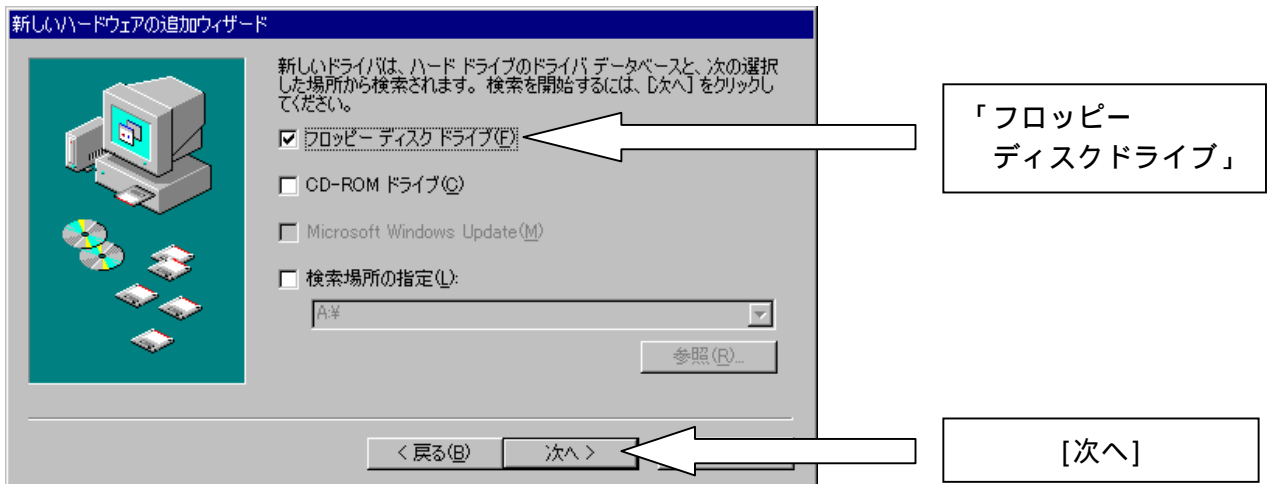


- 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

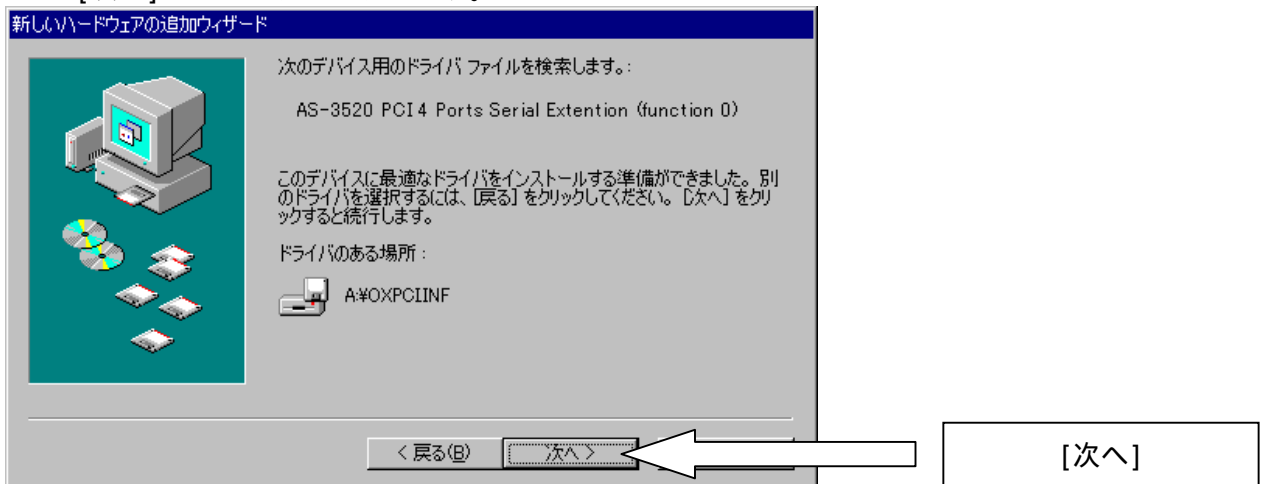


- 「AS-3520/300B/G SERIAL Driver Disk」をフロッピーディスクドライブに挿入します。

- ・ 「フロッピーディスクドライブ」のみにチェックを付け、[次へ]ボタンをクリックします。



- ・ [次へ]ボタンをクリックします。



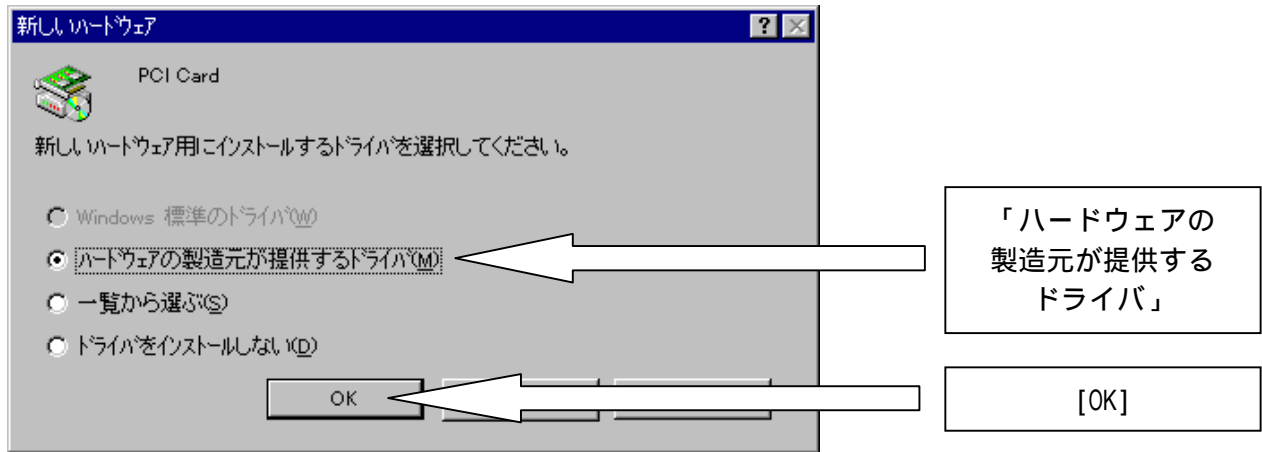
- ・ [完了]ボタンをクリックします。



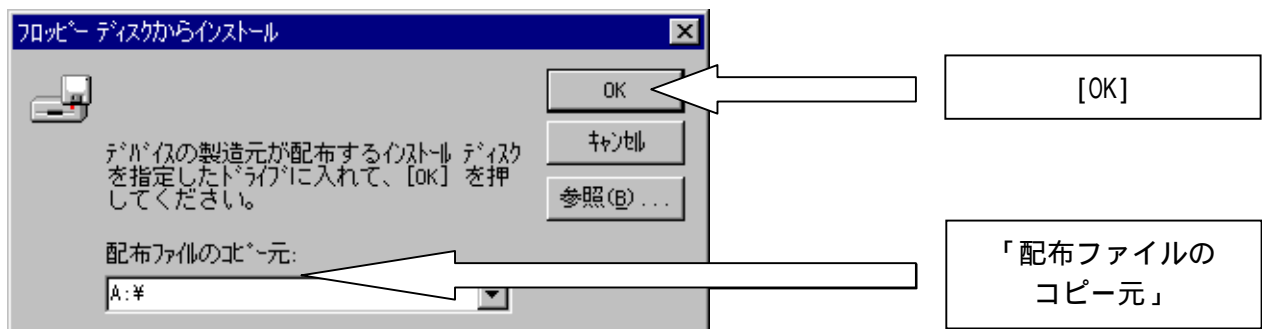
続いて Function1・各ポートのドライバがインストールされます。(操作の必要はありません。)  
これでドライバのインストールは終了です。

### 3・2 Windows95

- ・ Windows95 を起動します。
- ・ 以下の画面が表示されたら、「ハードウェアの製造元が提供するドライバ」を選択し、[OK] ボタンをクリックします。



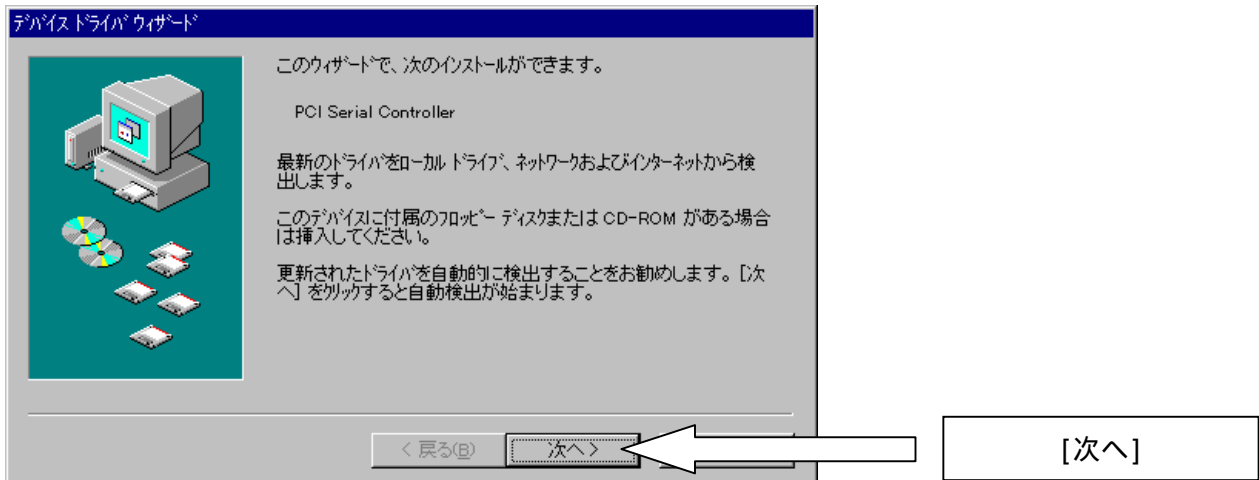
- ・ 「AS-3520/300B/G SERIAL Driver Disk」をフロッピーディスクドライブに挿入します。
- ・ 「配布ファイルのコピー元」に  
A:¥  
と入力し、[OK]ボタンをクリックします。



続いて Function1・各ポートのドライバがインストールされます。(操作の必要はありません。)  
これでドライバのインストールは終了です。

### 3・3 Windows95 OSR2

- ・ Windows95 を起動します。
- ・ 「AS-3520/300B/G SERIAL Driver Disk」をフロッピーディスクドライブに挿入します。
- ・ 以下の画面が表示されたら、[次へ]ボタンをクリックします。



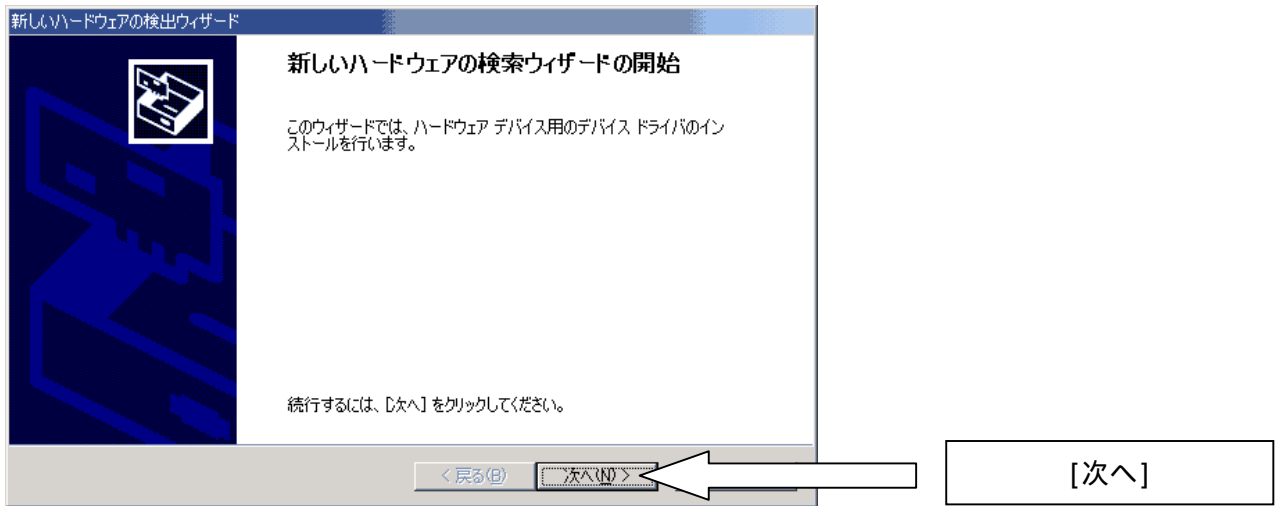
- ・ [完了]ボタンをクリックします。



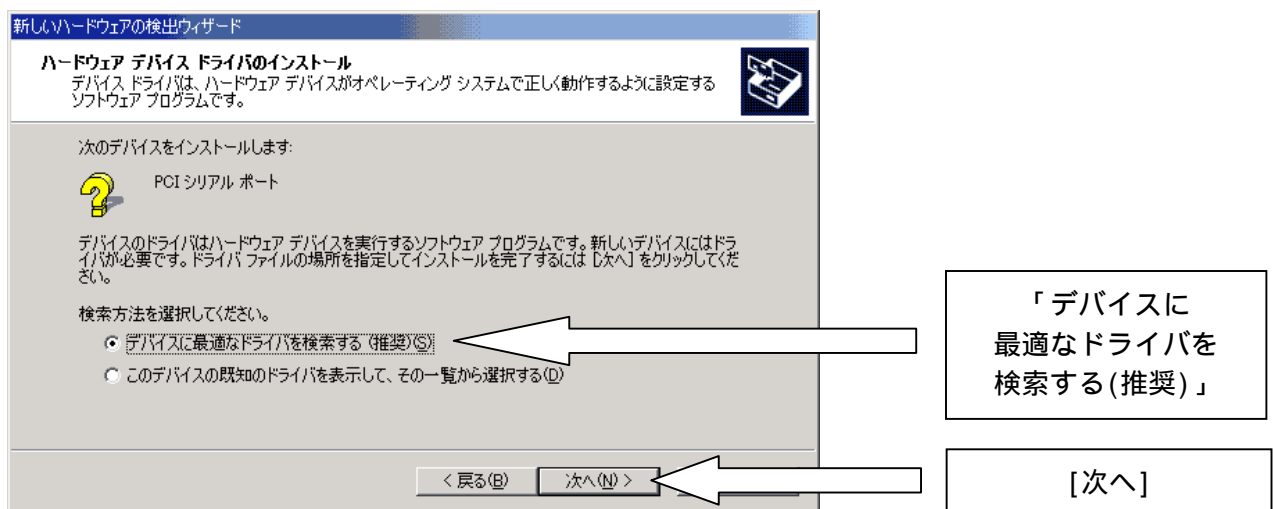
続いて Function1・各ポートのドライバがインストールされます。(操作の必要はありません。)  
これでドライバのインストールは終了です。

### 3・4 Windows2000

- ・ Windows2000 を起動します。
- ・ [次へ]ボタンをクリックします。



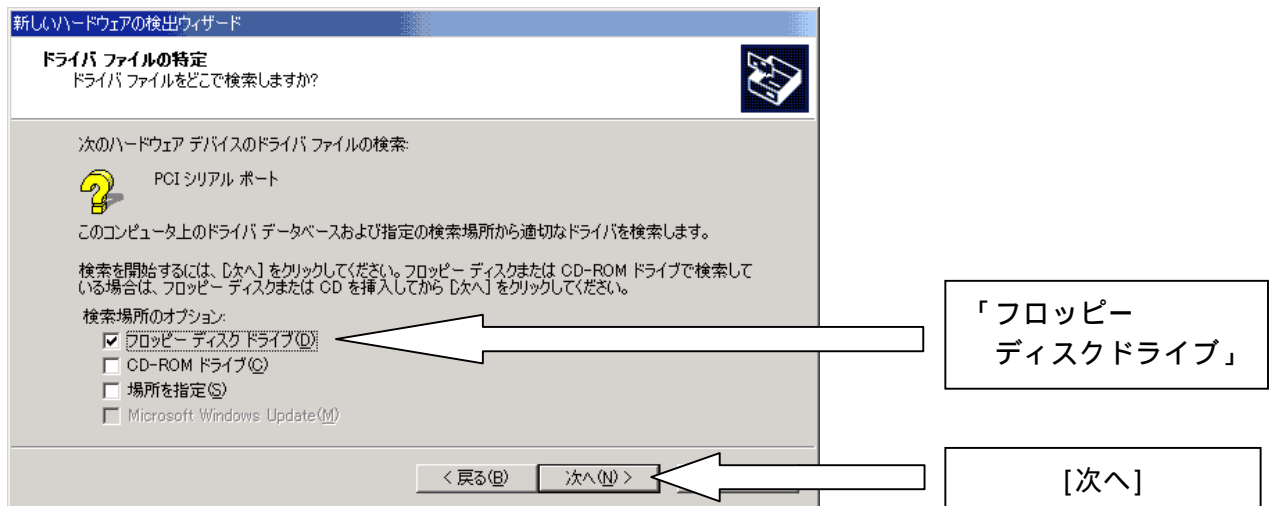
- ・ 「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



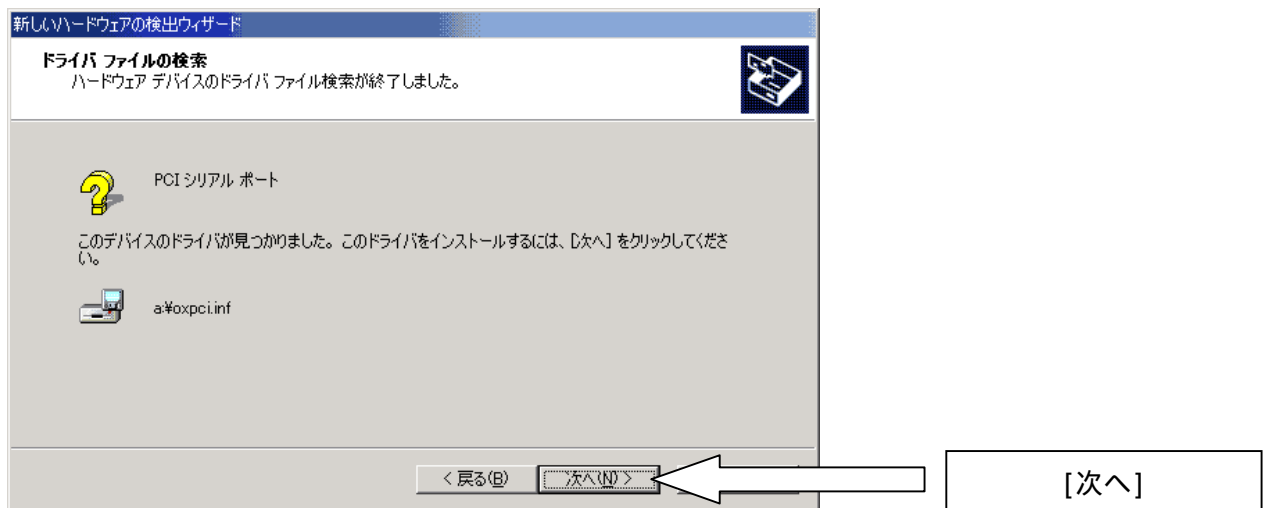
- ・ 「AS-3520/300B/G SERIAL Driver Disk」をフロッピーディスクドライブに挿入します。



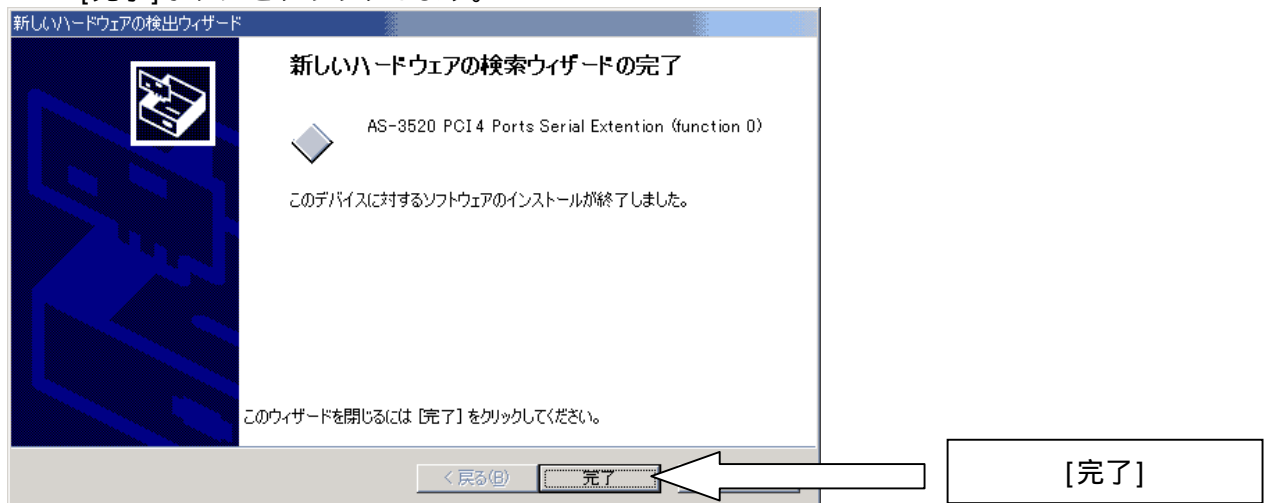
- ・ 「フロッピーディスクドライブ」のみにチェックを付け、[次へ]ボタンをクリックします。



- ・ [次へ]ボタンをクリックします。



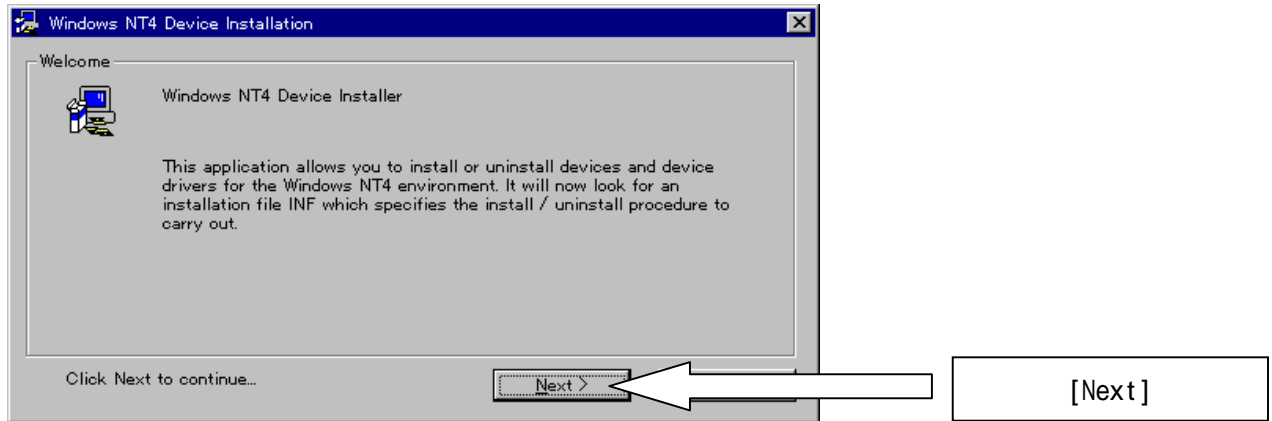
- ・ [完了]ボタンをクリックします。



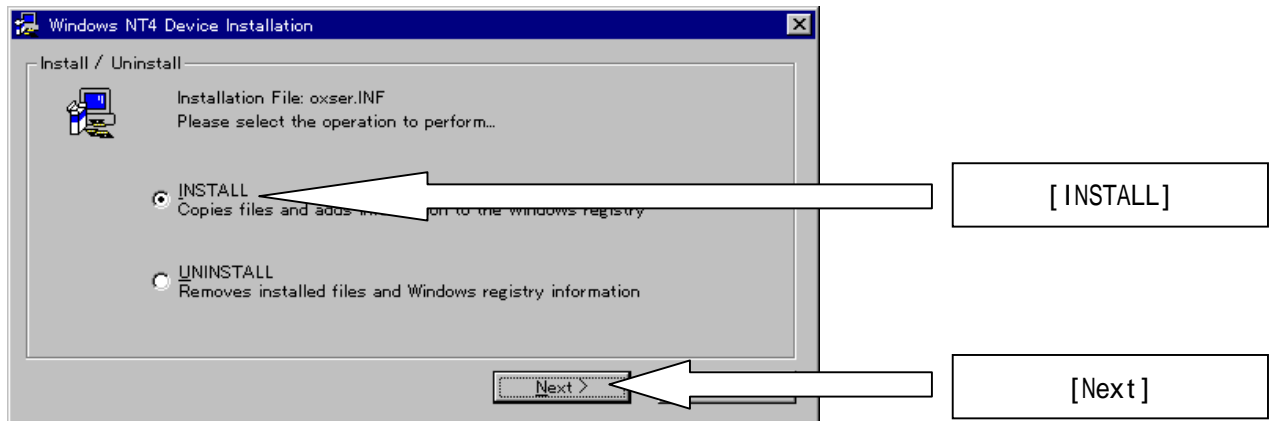
続いて各ポートのドライバがインストールされます。(操作の必要はありません。)  
これでドライバのインストールは終了です。

### 3・5 WindowsNT4.0

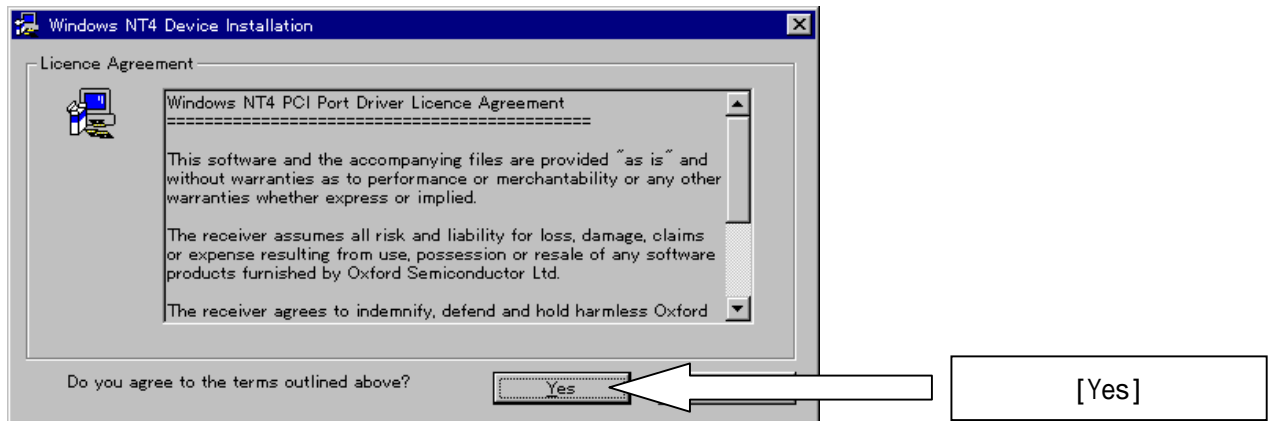
- ・ WindowsNT4.0 を起動します。
- ・ 「AS-3520/300B/G SERIAL Driver Disk」をフロッピーディスクドライブに挿入します。
- ・ 「AS-3520/300B/G SERIAL Driver Disk」内の  
WinNT4 > Setup.exe  
を実行します。
- ・ [Next]ボタンをクリックします。



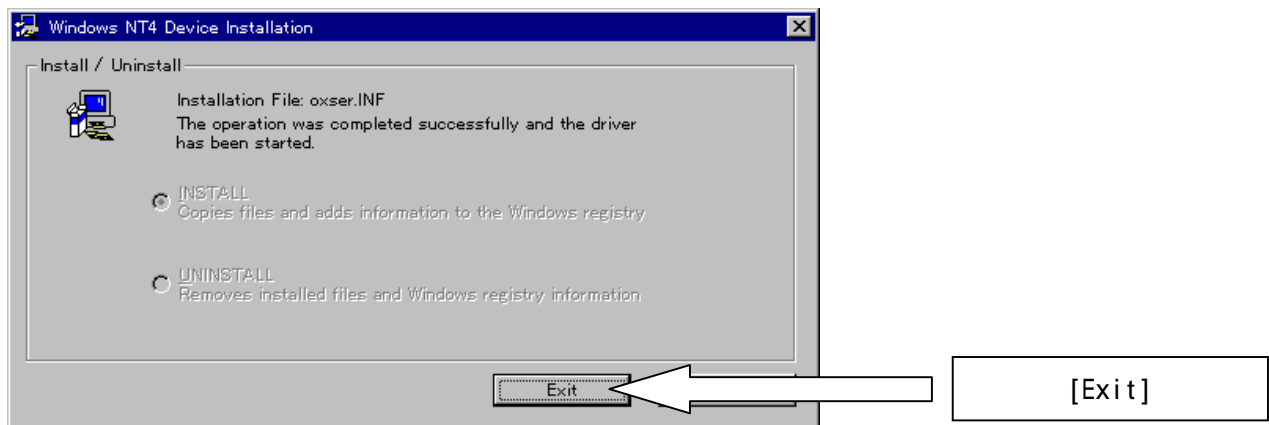
- ・ 「INSTALL」を選択し、[Next]ボタンをクリックします。



- ・ [Yes]ボタンをクリックします。



- ・ [Exit]ボタンをクリックします。



これでドライバのインストールは終了です。

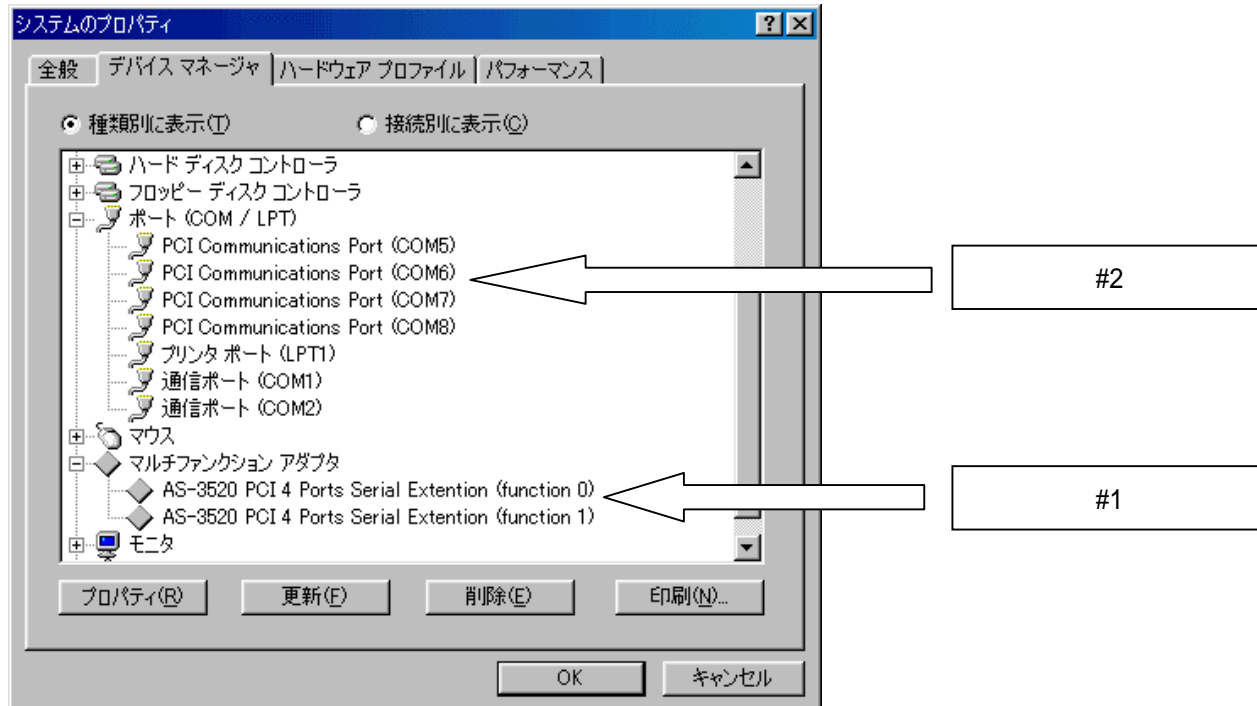
## 第4章 PORT の確認・設定

Baud Rate 等の設定は、アプリケーション等による設定が優先されます。

### 4・1 Windows98 / 95

・ 「スタート」 > 「設定」 > 「コントロールパネル」 > 「システム」をダブルクリックし開きます。

・ 「デバイスマネージャ」のタブを選択し、#1・#2を確認します。



#1 「マルチファンクションアダプタ」に以下の2つが追加されている。

AS-3520 PCI 4 Ports Serial Extension (function 0)

AS-3520 PCI 4 Ports Serial Extension (function 1)

#2 「ポート (COM/LPT)」に以下の4つが追加されている。

(COMの番号はご使用の環境により異なります。)

PCI Communication Port (COM5)

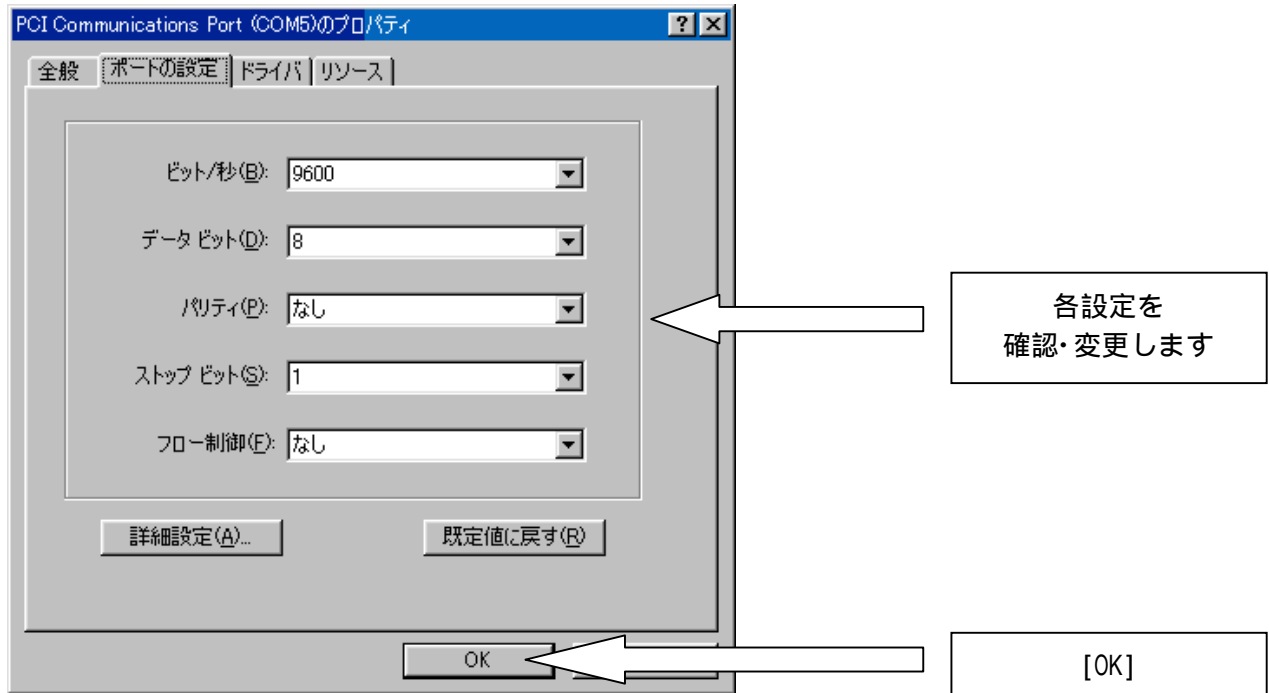
PCI Communication Port (COM6)

PCI Communication Port (COM7)

PCI Communication Port (COM8)

COMの番号はPortの番号の順に割り当てられます。

- ・ 設定を確認・変更する Port を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。
- ・ 「ポートの設定」タブを選択し設定を確認・変更します。



高速でのデータ転送時にはフロー制御を使用して下さい。

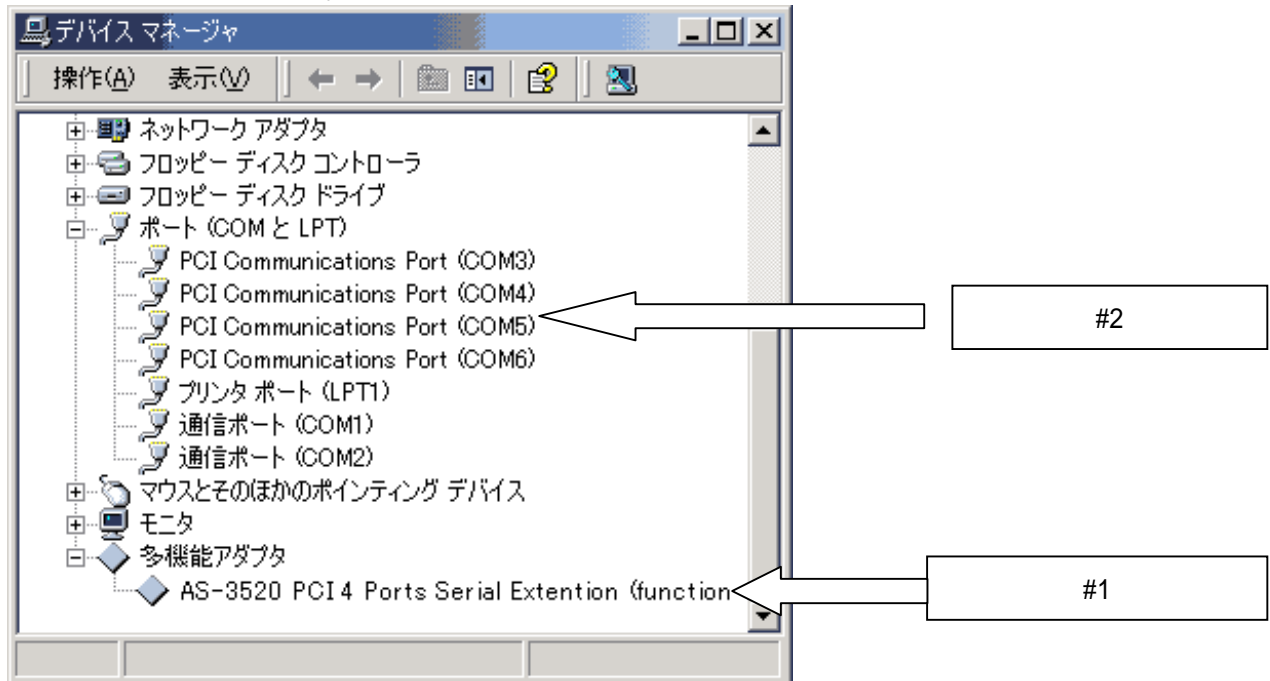
- ・ 確認・設定が終了したら [OK]ボタンをクリックします。

4・2 Windows2000

・ 「スタート」 > 「設定」 > 「コントロールパネル」 > 「システム」をダブルクリックし開きます。

・ 「ハードウェア」タブを選択し、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。

・ #1・#2を確認します。



#1 「多機能アダプタ」に以下が追加されている。

AS-3520 PCI 4 Ports Serial Extention (function 0)

#2 「ポート (COM と LPT)」に以下の4つが追加されている。

(COMの番号はご使用の環境により異なります。)

PCI Communication Port (COM3)

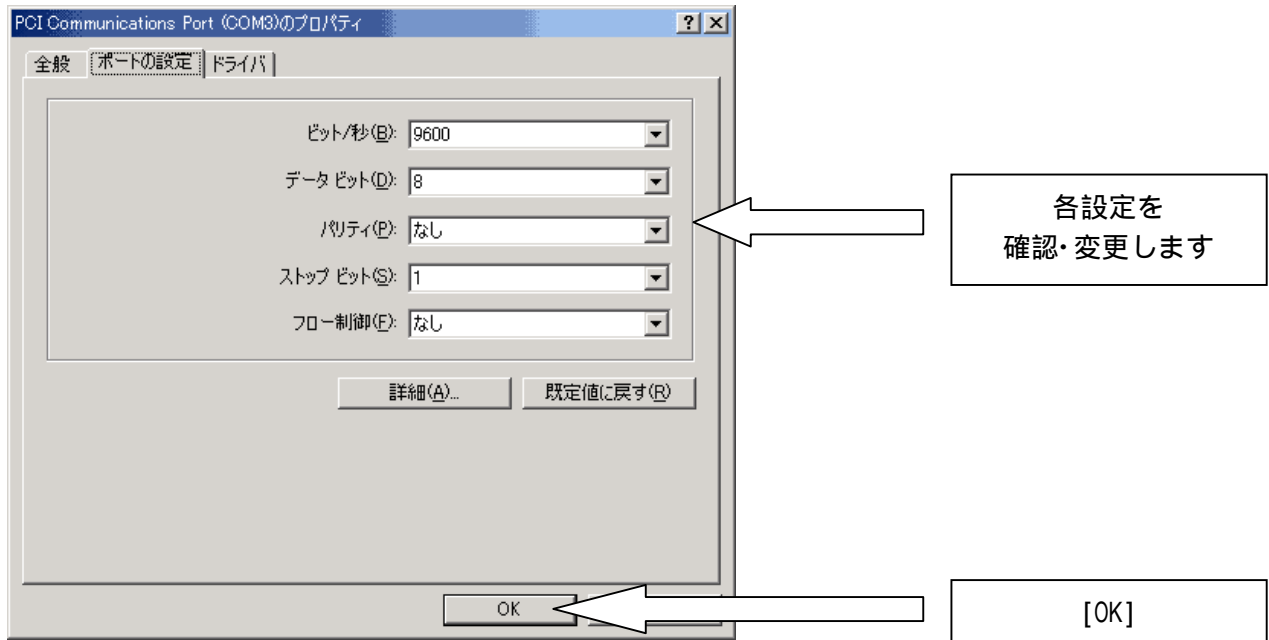
PCI Communication Port (COM4)

PCI Communication Port (COM5)

PCI Communication Port (COM6)

COMの番号はPortの番号の順に割り当てられます。

- ・ 設定を確認・変更する Port を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。
- ・ 「ポートの設定」タブを選択し設定を確認・変更します。



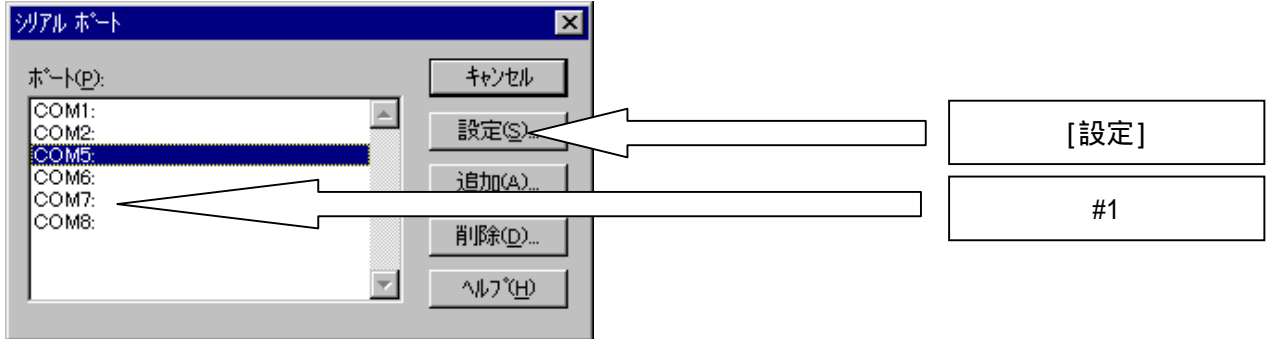
高速でのデータ転送時にはフロー制御を使用して下さい。

- ・ 確認・設定が終了したら [OK]ボタンをクリックします。

#### 4・3 WindowsNT4.0

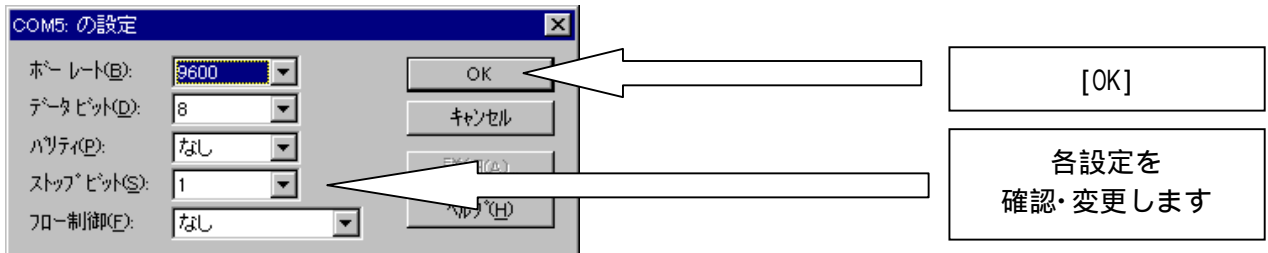
・ 「スタート」 > 「設定」 > 「コントロールパネル」 > 「シリアルポート」をダブルクリックし開きます。

・ #1 を確認します。



#1 「ポート」に4ポート追加されている。  
(COMの番号はご使用の環境により異なります。)  
COMの番号はPortの番号の順に割り当てられます。

- ・ 設定を確認・変更するPortを選択し、[設定]ボタンをクリックします。
- ・ 「ポートの設定」タブを選択し設定を確認・変更します。



高速でのデータ転送時にはフロー制御を使用して下さい。

- ・ 確認・設定が終了したら [OK] ボタンをクリックします。